

三菱パイプ用ファン〈湿度センサー付〉

形名
V-12PSEHD4 居室用

取扱説明書

とびだす



形名表示位置

お客さま用

ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。

■取扱説明書と添付別紙の「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口のご案内」は、大切に保管してください。

■この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。

This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.

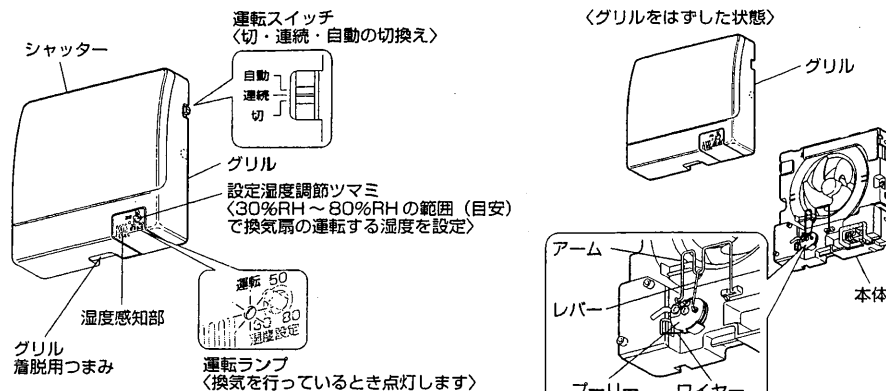
安全のために必ず守ること

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

警告	注意
<p>警告 誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの</p> <p>禁止 ●ガス漏れに気付いたときは、換気扇のスイッチの入・切、電動工具の操作、電源プラグの抜き差しをしない 爆発や引火の原因。</p> <p>水ぬれ禁止 ●製品を水につけたり、水をかけたりしない ショートや感電の原因。</p> <p>分解禁止 ●分解・改造はしない 火災・感電・けがの原因。 修理は「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口のご案内」にご相談ください</p> <p>ぬれ手禁止 ●濡れた手で電源プラグを抜き差ししない 感電やけがの原因。</p> <p>指示に従う ●交流 100V を使用する 直流や交流 200V を使用すると感電の原因。 ●電源プラグの刃および刃の取付面にほりかが付着している場合はよく拭く、またがたつきがないよう刃の根元まで確実に差し込む 火災・感電・けがの原因。</p> <p>プラグを抜く ●お手入れの際（本体の水滴を拭き取る時等）は、電源プラグをコンセントから抜くか分電盤のブレーカを切る 感電やけがの原因。</p>	<p>注意 誤った取扱いをしたときに傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの</p> <p>接触禁止 ●運転中に羽根の中に指や物を入れない けがの原因。</p> <p>禁止 ●本体に異常な振動が発生した場合は使用しない 本体・部品の落下によるけがの原因。</p> <p>指示に従う ●お手入れの際は手袋を着用する けがの原因。 ●部品の取付けは確実に行う 落下によるけがの原因。</p> <p>プラグを抜く ●電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに先端の電源プラグを持って引き抜く 感電やショートの原因。 ●長期間ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜くか分電盤のブレーカを切る 絶縁劣化による感電や漏電火災の原因。</p>

●スプレー（殺虫用・整髪用・掃除用など）をかけないでください。
グリル破損の原因になります。

各部のなまえ



使用方法

この換気扇は「湿度センサー付」です。湿度センサーが湿度感知部の周囲の湿度を感じて自動的に運転(シャッター「開」)と停止(シャッター「閉」)を切替えます。

運転開始や停止のポイントを変更するときは設定温度調節ツマミで設定を変更します。

	運転スイッチ	運転状態	運転ランプ	羽根
自動	自動連続切	設定湿度が感知部湿度が設定湿度より高いとき …運転 感知部湿度が設定湿度より10%低いとき …停止	点灯 消灯	回転 低速回転
連続	自動連続切	湿度に関係なく連続運転	点灯	回転
切	自動連続切	運転停止	消灯	停止

※自動運転時の停止状態について

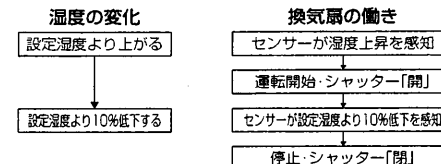
湿度感知部の周囲湿度を部屋の湿度に近づけるためにシャッターが閉じた状態でも低速運転します。(シャッターが閉じているため換気しません)

●使用にあたってのお願い

- シャッターを無理に押ししたり、引っ張らないでください。
- シャッターに物をかけたり、製品のまわりに物を置いたりしないでください。(シャッター動作不良の原因となります)
- 運転中は吸込口(シャッターとグリルの間)に手を入れないでください。
- 下記環境下で使用しますと、本体から結露水が滴下することがあります。本体に水滴が付着したときは、乾いた布で拭きとってください。
屋外温度-5℃以下で室内温度15~25℃・室内湿度45%RH以上
- 外風が強い時にはシャッターがばたつくことがありますが無常ではありません。

運転モード

- 運転スイッチが「自動」の時、下記運転モードとなります。



- 「切」の時は停止します。(ただし、制御基板には通電しています)
- 「連続」の時は常に運転となります。

●お願い

- 自動運転時は湿度感知部が周囲の湿度を感じますので、部屋の湿度とは異なる場合があります。
- 設定湿度調節ツマミを望みの湿度に合わせてから湿度感知部が安定するまで多少時間がかかります。
- 設定湿度によっては羽根が突然回ることがありますので注意してください。
- 雨天の日など室内湿度が設定湿度より高い場合は、連続運転と同じ状態になることがあります故障ではありません。
- 外風や室内の空気の流れまた、空調機器の送風により、感知湿度が変化する場合があります。
- 設定湿度調節ツマミを操作しにくい場合は、グリルをはずして操作してください。

警告

- 本体の水滴を拭き取るときは必ず電源プラグをコンセントから抜くか分電盤のブレーカを切る感電の原因。

お手入れのしかた

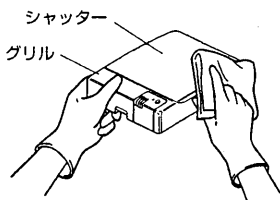
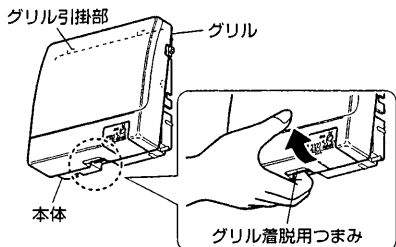
グリル、シャッター、羽根、屋外フードにほこりなどが付着しますと風量低下や異常音発生やシャッターがスムーズに動かない原因になります。約3か月に1度を目安として清掃してください。屋外フードの清掃は屋外フードの取扱説明書を参照してください。

⚠ 警告

- お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜くか分電盤のブレーカーを切る感電やけがの原因。

⚠ 注意

- お手入れの際は手袋を着用するけがの原因。

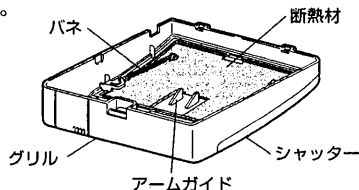


1. 各部品を取りはずす

※天井取付時と同様です。

グリルをはずす。

- グリル着脱つまみを引き、グリルを斜めに持ち上げて本体上側のグリル引掛部からはずしてください。



2. 清掃する

各部品を清掃する。

- グリルのアームガイドと、本体のアームも清掃する。(汚れていると、シャッターがスムーズに動かないことがあります)
- ぬるま湯に浸した布をかたくしぼってふいてください。汚れのひどい場合は、薄めた中性洗剤を浸した布でふき取り、洗剤が残らないよう乾いた布でふき取ってください。

お願い

- シャッター裏面の断熱材を強くこすってはがさないでください。
- ドライヤーなどで強制乾燥をしないでください。(変形・変質の原因になります)
- お手入れに下記の溶剤等を使用しないでください。シンナー、アルコール、ベンジン、ガソリン、灯油、スプレー、アルカリ洗剤、化学ぞうきんの薬剤、クレンザー等けん材材入りの洗剤(変色する原因になります)
- シャッターとグリルを分解しないでください。
- パネをはずしたり、変形させないでください。(シャッター動作不良の原因になります)
- アーム・ワイヤー・レバー等を無理に引っ張ったり、分解しないでください。

3. 取付けと確認

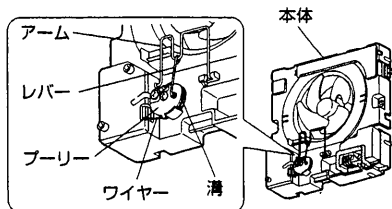
※天井取付時と同様です。

1. 各部品の取付けは取りはずしと逆の順序で行う。

- グリルを取付ける前にワイヤーが図のように、プリー-の溝に巻きついていることを確認してください。

2. 取付け後、次の確認をする。

- グリルが確実に取付けられていますか。
- 異常な音が出ていませんか。(必ず運転をして確認してください)



故障かな?と思ったら

長い間ご使用の換気扇は、使用上障がなくとも、安全のための診断をお願いします。

- 3か月に1度の清掃の際、下記の点検を行ってください。工事店で実施する事項が発生した場合、事故防止のため分電盤のブレーカーおよび電源スイッチを切るか電源プラグを抜いて、お買上げの販売店または、工事店に点検修理をご依頼ください。

こんなとき	原因	処置
スイッチを入れても羽根が回転しない	電源プラグがコンセントに差し込まれていませんか	差し込みます
	分電盤のブレーカーが切れていませんか	「入」にします
	上記の処置をしても回らない場合	販売店または工事店へ連絡します
運転中に異常音や振動がする	本体・グリルが確実に取付けられていますか	取付け直します
	上記の処置をしても直らない場合	販売店または工事店へ連絡します
シャッターがバタつく	外風が強くなりませんか?	販売店または工事店へ連絡します
羽根が逆転する、回転が遅い、または不規則	外風の影響によって発生する可能性があります	無風状態で確認します
	上記の処置をしても直らない場合は故障です運転停止してください	販売店または工事店へ連絡します
こげ臭いにおいがする	故障です運転停止してください	販売店または工事店へ連絡します
シャッターが閉じない	シャッターの裏側や本体が汚れていませんか(グリルをはずして確認してください)	清掃してください 〔「お手入れのしかた」を参照〕
	上記の処置をしても直らない場合	販売店または工事店へ連絡します

アフターサービス

三菱パイプ用ファンのアフターサービスは、お買上げの販売店かお近くの「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口のご案内」(別紙)にご相談ください。

●補修用性能部品の保有期間

換気扇の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

仕様

形名	周波数 (Hz)	消費電力 (W)	風量 (m ³ /h)	騒音 (dB)	質量 (kg)
V-12PSEHD4	50	5.3	140	34	1.3
	60	5.8	155	37	

※特性はJIS C 9603に基づく

愛情点検



☆長年ご使用の換気扇の点検を!

ご使用の際このようなことはありませんか。

- スイッチを入れても羽根が回転しない。
- 運転中に異常音や振動がする。
- 回転が遅いまたは不規則。(モーターはメンテナンスが必要な部品です)
- こげ臭いにおいがする。

使用中止

故障や事故防止のため、電源を切って必ず販売店にご連絡ください。点検・修理に要する費用は販売店にご相談ください。

お客さま メモ サービスを依頼されるとき便利です。	形名	_____
	お買上げ年月日	_____年 _____月 _____日
	お買上げ店名 (住所) (電話番号)	() _____

この製品には地球環境保護の一環として再資源化ができるように主なプラスチック部品に材質名を表示しています。
(材質名は主材料にISO規定の略号)を使用。



中津川製作所 〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号 電話 0573-66-2111

この説明書は、再生紙を使用しています。